資料１－４

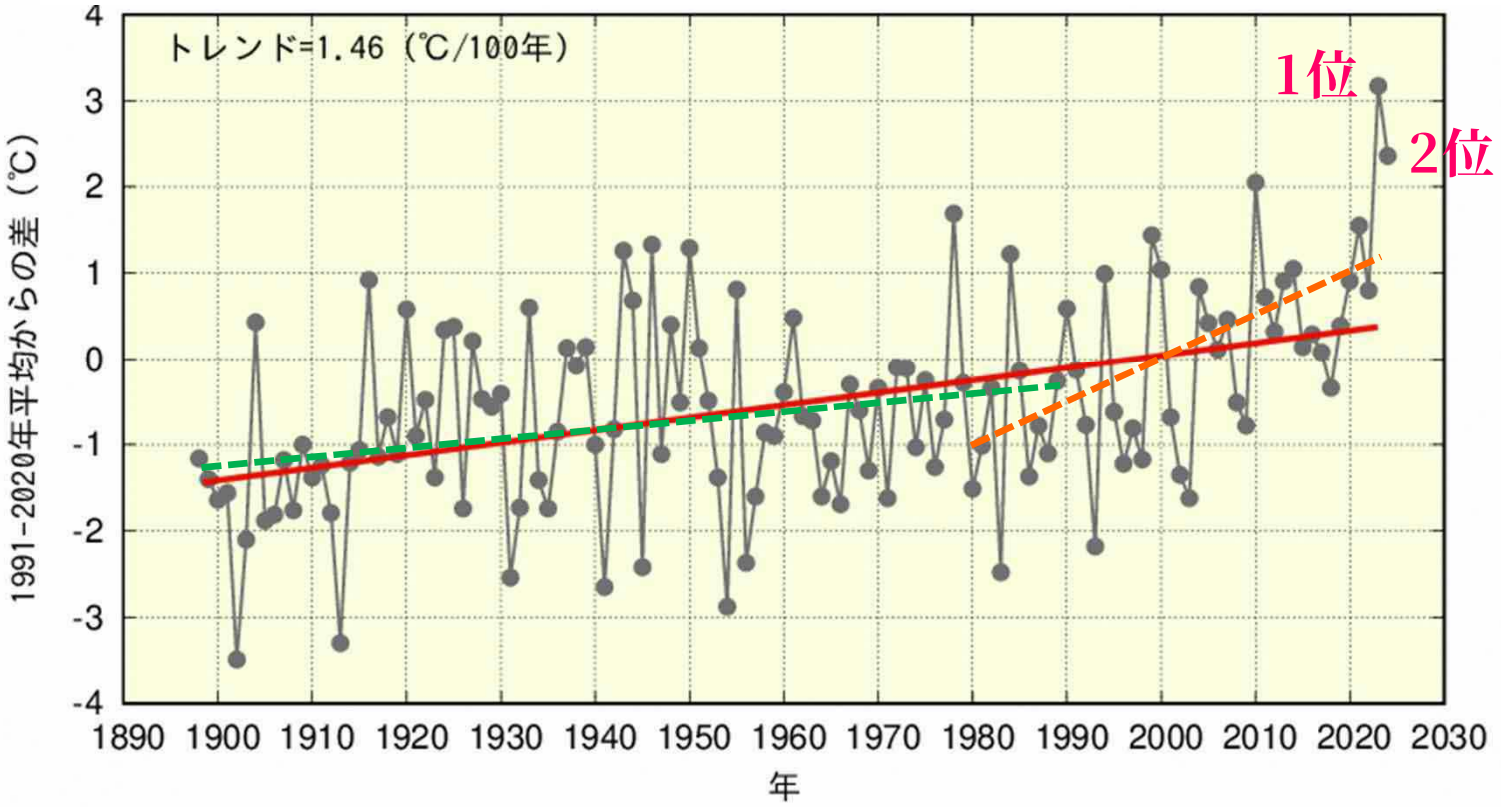
北海道の気候変動と近年の天候

令和7(2025)年5月30日(金)
会場：北農健保会館３階大会議室

札幌管区気象台
地球温暖化情報官　横田　歩

夏の平均気温は長期的に上昇

北海道地方７地点、夏(6～8月)の平均気温の長期変化



統計期間
1898～2024年

北海道地方７地点
旭川、網走、札幌、帯広、根室、寿都、函館

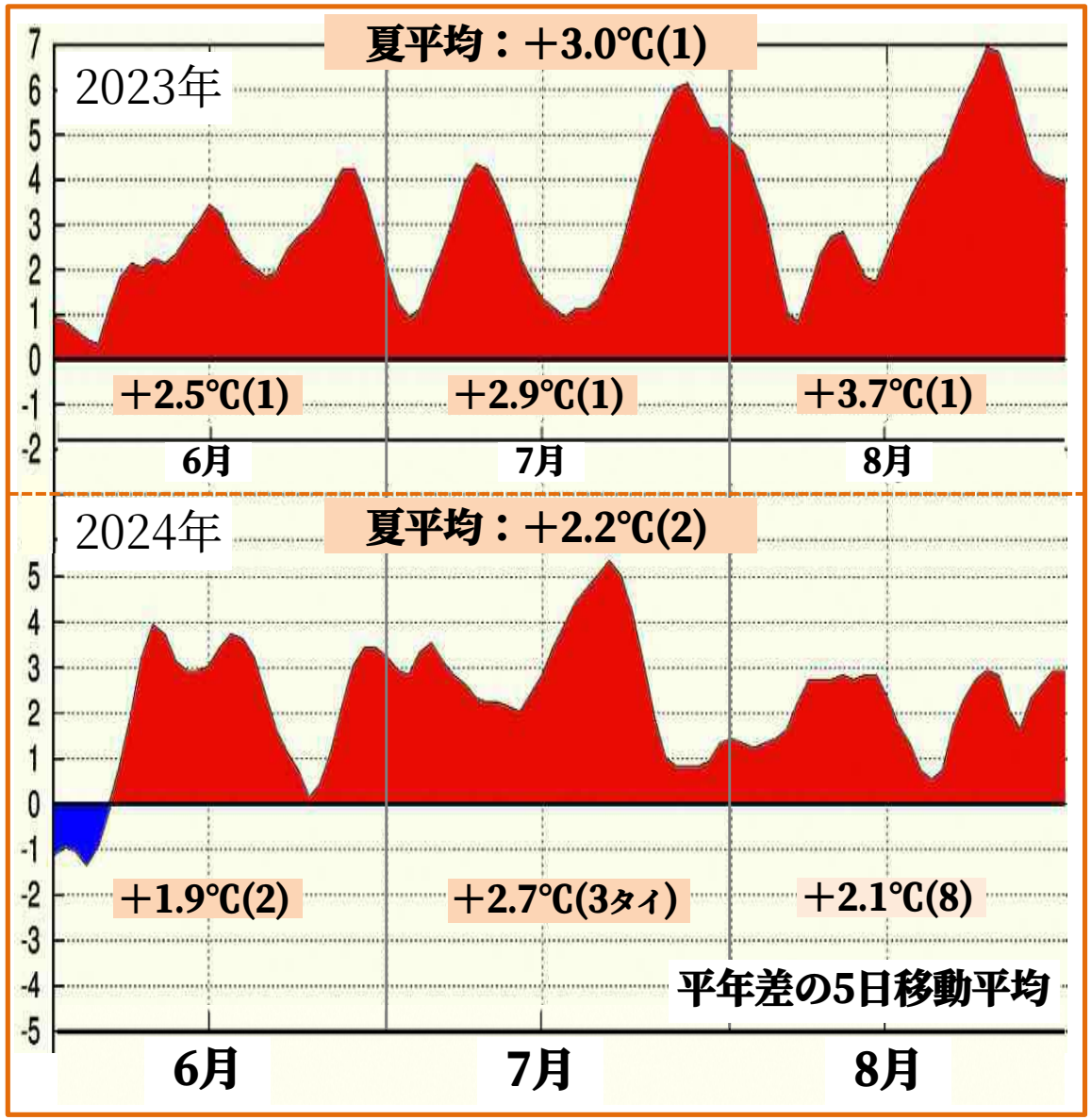
都市化の影響がある地点を含むことに留意

- 夏は100年当たり 1.46℃の割合で上昇（赤色実線）
- 気温が高い年、低い年が繰り返し現れている
- 近年ほど気温の上昇が大きい
  緑色破線より橙色破線(1980年台以降)の傾きが大きい

春 2.18℃、秋 1.60℃、冬 2.02℃の割合(100年当たり)で上昇

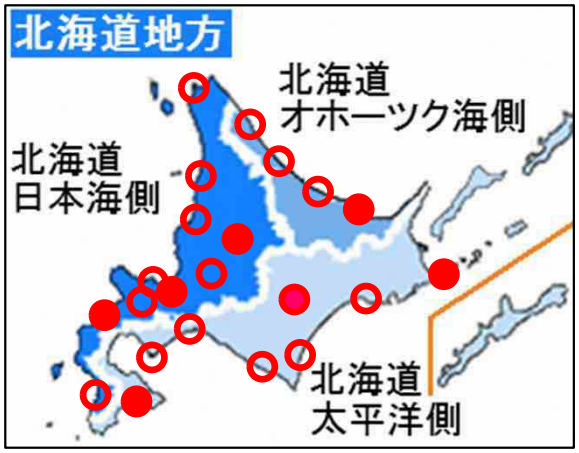
北海道地方 夏の平均気温平年差を比較

夏の北海道地方の平均気温平年差(5日移動平均) 2023年2024年比較



（統計期間：1946～2024年）

- 2023年夏は1位の高温
  年間通しても1位の高温
- 2023年は8月の気温差顕著
  札幌で8月23日に過去最高36.1℃
- 2024年は8月の気温差：小



北海道地方の22地点（気象官署）
●は長期変化の監視に利用している７地点
(旭川、網走、札幌、帯広、根室、寿都、函館)

表示例：+3.0℃(1)

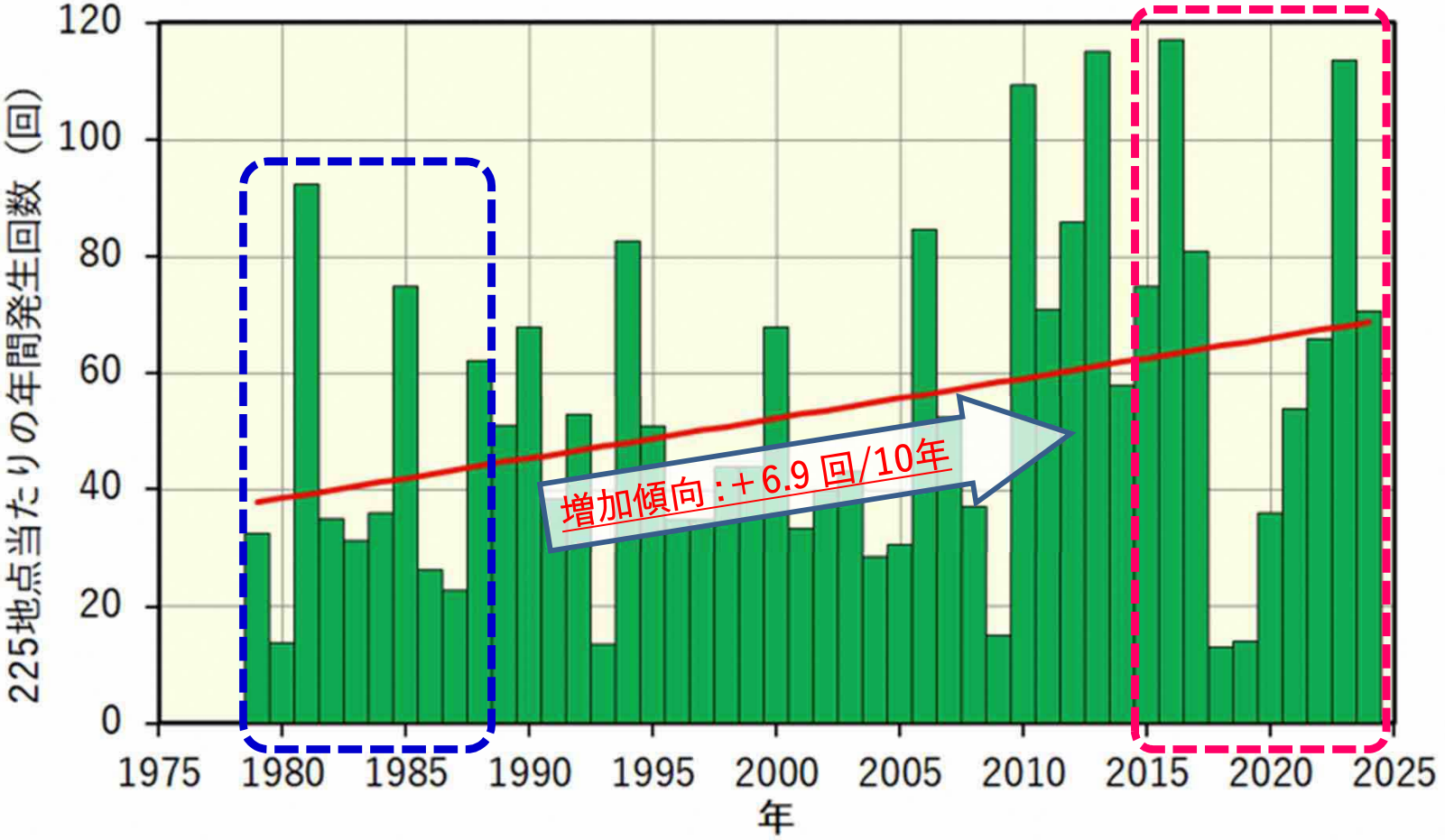
気温平年差　順位

北海道地方 短時間強雨が増えている

気象庁
札幌管区気象台
Sapporo Regional Headquarters
Japan Meteorological Agency

北海道地方[アメダス]１時間降水量30mm以上の年間発生回数の変化（1979～2024年）

※年によって地点数が異なるため、225地点当たりに換算



1時間降水量30mm

(～50mm)「激しい雨」
傘をさしていてもぬれる

- 年間発生回数は10年当たり6.9回の割合で増加
- 最初の10年間（1979～1988 年）の平均年間　発生回数（42.7回）
  → 約1.5倍に増加 →
  最近の10年間（2015～2024年）の平均年間　発生回数（64.0回）

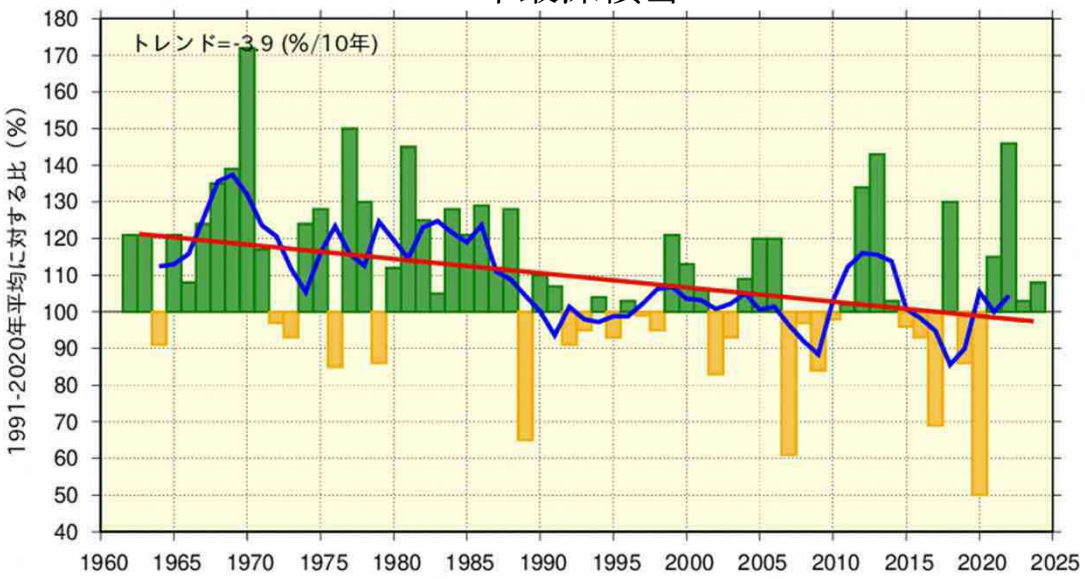
洪水や浸水被害、土砂崩れなどの災害リスクが高くなる

北海道日本海側 年最深積雪、大雪の日は減少

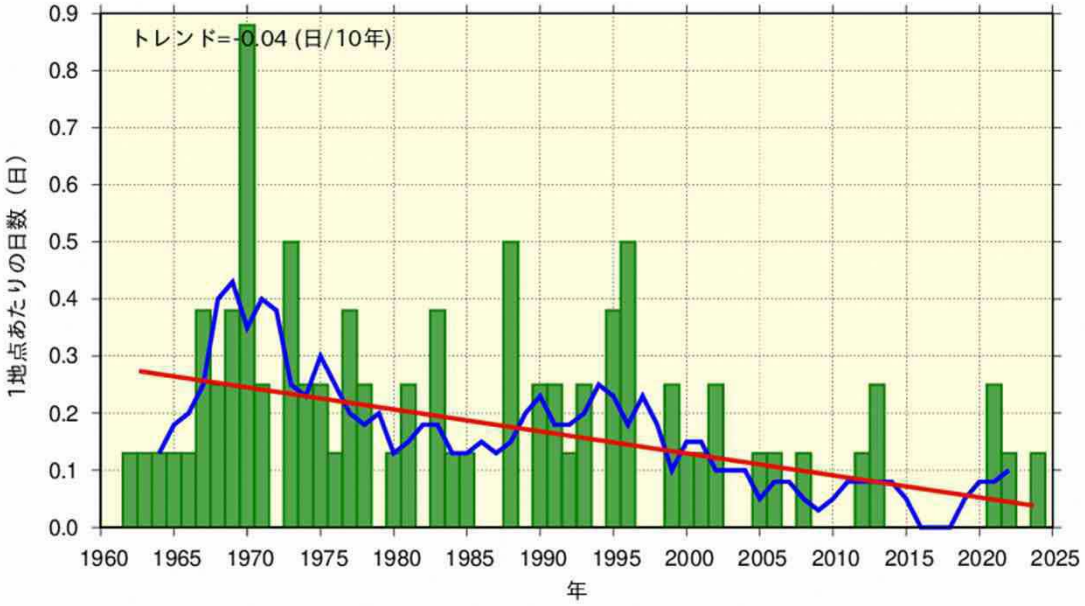
気象庁
札幌管区気象台
Sapporo Regional Headquarters
Japan Meteorological Agency

年最深積雪、大雪(日降雪量50cm以上の年間日数)の変化傾向(1962～2024年)

年最深積雪



日降雪量50cm以上の年間日数



北海道日本海側８地点
稚内、留萌、旭川、札幌、岩見沢、倶知安、寿都、江差

北海道日本海側では

- 最深積雪は3.9%/10年の割合で減少
- 日降雪量50cm以上の年間日数は0.04日/10年の割合で減少

社会的影響の大きい大雪について

- 2025年2月4日には、帯広で降雪の深さ日合計(日降雪量)が104cmと、1953年の統計開始以降、通年で第１位の大雪となるなど、近年一時的な大雪によって、社会的影響の大きい事例も引き続き発生している。
- 一部の事例では地球温暖化の影響で降雪量が増大したことがイベント・アトリビューションによって示されている。

※ここでの年は寒候年(前年8月～当年7月)を示す

※長期変化傾向を確実にとらえるためには、データの蓄積が必要

北海道の気候変動と近年の天候【まとめ】

気象庁
札幌管区気象台
Sapporo Regional Headquarters
Japan Meteorological Agency

- 気温上昇の傾向は近年ほど顕著
  - ☞ 夏の長期変化：＋1.46℃/100年
  - ☞ 2023年夏は記録的な暑さ、2024年夏は2位の高温
- 極端な現象は増加傾向
  - ☞ 激しい雨が増加
- 最深積雪、大雪の発生日数は減少傾向
  - ☞ 社会的影響の大きい大雪事例も引き続き発生
  - ☞ 地球温暖化の影響で降雪量が増大した事例も

自然生態系への影響　気象災害のリスク増大　産業や健康への影響

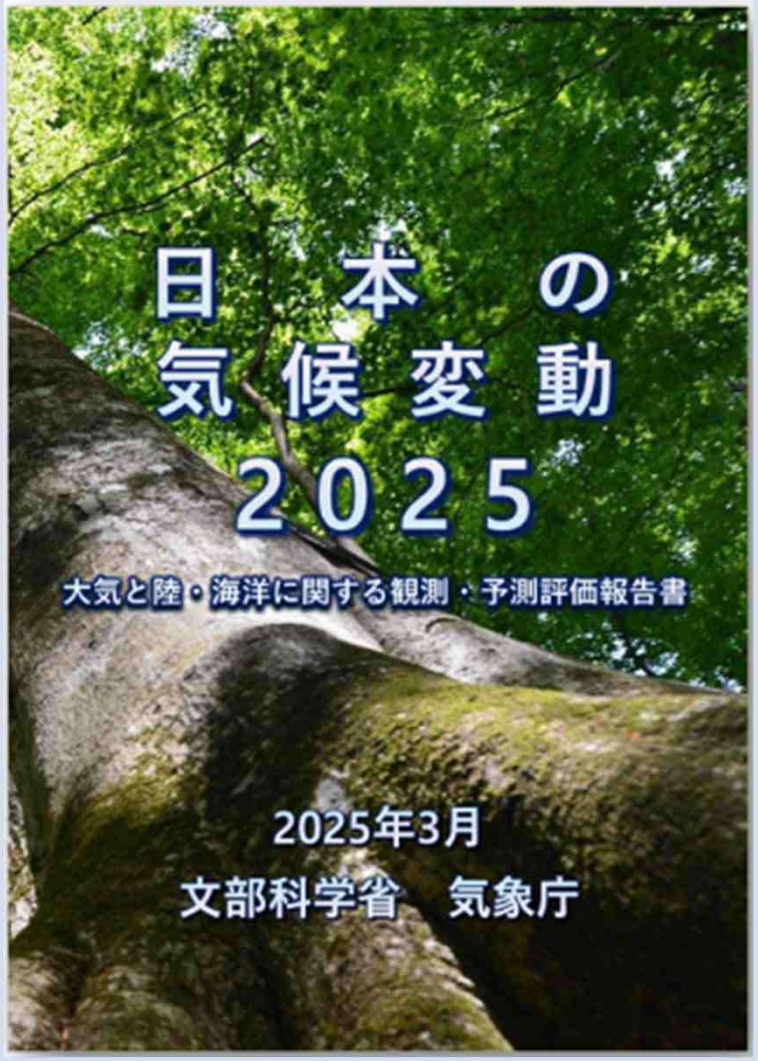
効果的な温暖化対策が必要

「日本の気候変動2025」
― 大気と陸・海洋に関する観測・予測評価報告書 ―

気象庁
札幌管区気象台
Sapporo Regional Headquarters
Japan Meteorological Agency

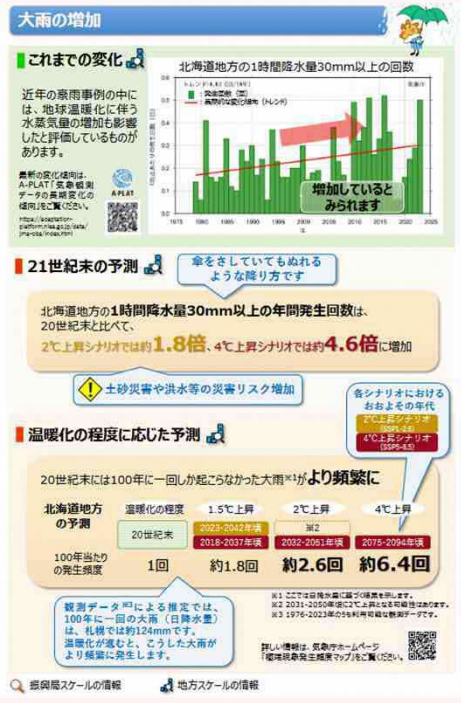
最新の観測結果や科学的知見をとり入れた

文部科学省と気象庁は今年３月に『日本の気候変動２０２５』を公表



本編、詳細編、概要版及び解説動画

各地方の気候変動リーフレット
(気象庁ホームページ)
https://www.data.jma.go.jp/cpdinfo/gw_portal/region_climate_change.html



日本の気候変動２０２５
(気象庁ホームページ)
https://www.data.jma.go.jp/cpdinfo/ccj/index.html

北海道地方では、振興局ごとにリーフレットを作成

営農技術の開発･普及など地球温暖化対策にご活用ください